



東京学芸大学教員養成カリキュラム開発研究センター

×



京都大学大学院教育学研究科  
教育実践コラボレーション・センター E.FORUM

ジョイントセミナー

2016年11月6日（日曜日）

13:30～17:00（13:00受付開始）

東京学芸大学教職大学院棟1階講義室

講演&ミニ・ワークショップ

## 「学習指導要領改訂期の課題と展望

### ～パフォーマンス評価の可能性～

平成28年8月の中央教育審議会教育課程部会から「次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめ（報告）」が出され、学習指導要領改訂が目前に迫ってきました。「資質・能力」、アクティブ・ラーニング、教科の「見方・考え方」、カリキュラム・マネジメントなどのキーワードが衆目を集めています。

本セミナーでは、これらのキーワードについて解説するとともに、パフォーマンス評価を活かして、学校のカリキュラム改善にどう取り組めばよいかを検討します。教科における「本質的な問い」とパフォーマンス課題を考案するミニ・ワークショップも行う予定です。

お誘いあわせの上、ご参加ください。

講師 京都大学大学院准教授 西岡加名恵先生

#### <講師紹介>

京都大学大学院教育学研究科修士課程修了。英国バーミンガム大学にて Ph.D. (Ed.) を取得。鳴門教育大学講師を経て、2004年4月より現職。専門は教育方法学（カリキュラム論、教育評価論）。英米での調査や日本の学校との共同研究を通して、ポートフォリオ評価法やパフォーマンス評価、学校におけるカリキュラム改善などについて研究している。「育成すべき資質・能力を踏まえた教育目標・内容と評価の在り方に関する検討会」委員（2012年12月～2014年3月）なども務める。

主著に、『教科と総合学習のカリキュラム設計』（単著、図書文化、2016年）、『資質・能力を育てるパフォーマンス評価——アクティブ・ラーニングをどう充実させるか』（編著、明治図書、2016年）、『新しい教育評価入門』（共編著、有斐閣、2015年）など。

参加無料

学校教育関係者であれば、どなたでも参加できます。

事前に、下記の必要事項（①～⑤）を明記の上、メールでお申し込み下さい

- ①氏名②校種・担当教科③教職経験年数④興味のある内容（パフォーマンス課題、ルーブリック、ポートフォリオ、教科学習、探究学習など）⑤E.FORUM 会員か非会員か

申し込み締め切り2016年10月25日（火）

※期日前でも先着40名で締め切りと致します。申し込みはお早めをお願いいたします。

#### <申し込み先>

事務取扱者（伊東大介） [m085502p@yahoo.co.jp](mailto:m085502p@yahoo.co.jp)